

特定健診・がん検診の受診率向上に向けた取組を検討する府・市町村ワーキング会議

1 開催目的

大阪府域で低迷する特定健診、がん検診の受診率向上のため、府と市町村が情報を共有し、受診率向上に向けた方策を検討し、意見交換を行うため開催。

2 会議開催

平成26年度内に3回開催予定

3 参画機関

大阪府：健康医療部保健医療室 健康づくり課

福祉部：国民健康保険課、高齢介護室 介護支援課

市町村：9市町（保健事業主管課8市町、国保事業主管課6市町）

他にオブザーバーで参加の市町村あり。

関係機関：大阪がん循環器病予防センター

4 ワーキング内容

(1) 第1回 H26.7.22 開催

【内容】①府域自治体の受診率の状況

受診率推移：大阪府全体では+2.6%。受診率が上昇している市町村は77%(33/43)

累積受診率（20～23年度の新規受診者）：累積受診率50%以上の市町村は半数以上（27/43）

②受診率向上策（マイレージ事業）に関する各市町村での取組みについて情報交換

マイレージ事業を実施している市町村は、同じ都道府県内の市町村と比べ、特定健診受診率の伸びが大きい。

③各自治体での取組に関する情報提供 など

【意見】○取り組んだことが、受診率の向上という結果として表れるまでに時間がかかるため、評価が難しい。

→ 府が独自に他府県調査を行ったところ、事業評価が認められた。

○事業実施等への若者の参加が少ない。若い人への周知が必要では。

→ 参加者の年齢制限がない事業内容とすることや、土日開催を増やすなどの工夫も必要。（知事重点事業としての事業実施の条件を緩和した。）

(2) 第2回 H26.10.29 開催

【内容】①汎用性の高い行動変容プログラム（特定健診の受診率向上編）概要説明

②受診率上位自治体の取組み例など

・医師会との連携・かかりつけ医から対象者への受診勧奨の実施、がん検診との同時実施の呼びかけ

・未受診者勧奨・電話での受診勧奨（コールセンターの活用）、夜間等も含めた勧奨。

③民間企業との連携（第一生命との協定締結）について情報提供

④おおさかQネット（インターネットアンケート）の実施について

【意見】○効果的な未受診者勧奨について。

→ 受診勧奨をコールセンターに委託する場合、地域別の受診率を参考に重点勧奨地域を設定するなどの工夫をしている。

→ 一般的な受診啓発のほか、第1回目の受診となる40歳に限定して強く働きかける方策が有効では。

(3) 第3回 H27.3.16 に開催

【内容】特定健診受診率向上策好事例発表、がん検診の受診率向上について、健康マイレージ事業説明等。